

# 角笛会会報

ホームページ: http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/%7Etsuno\_hp/index.shtml

発行所

日本大学生物資源科学部 獣医学科角笛会

〒252-8510 藤沢市亀井野1866 0466-84-3624



## 巻頭のご挨拶

角笛会会長 中川秀樹(昭和40年卒)

本年度角笛会幹事会・総会が平成20年6月7日に 生物資源科学部において開催され、任期満了に伴う 役員改選の結果、幹事各位の御推薦により3期目の 会長職を拝命いたしました。副会長には岩田頴三氏 が再任され、新たに津曲茂久教授、佐藤常男教授が

選出されました。事務局長は2期に亘り会の発展に尽力されました丸山総一教授に代わり、渋谷久准教授が就任されました。

2期4年間、御指導と御助力を賜りました長尾壯七、田中茂男両副会長に厚く御礼を申し上げます。

浅学非才の身ではありますが、幹事の任を努められる先生方と手を携えて、角笛会の20年度事業計画を着実に遂行して、学生支援、学術振興、情報普及、校友連携、獣医学科は基より日本大学の発展に貢献をしてまいる所存です。会員各位の一層の御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

学部長の重責を卓越した英知と理念により務められ、生物資源科学部を日本大学屈指の学部に発展させられました本会常任幹事酒井健夫教授が、本年9月に日本大学第12代総長に就任されました。謹んで御報告を申し上げます。 獣医学科出身の総長誕生は、日本大学120年の歴史上初めてのことであり、角笛会会員にとって誇りであり、歓びでもあります。

酒井総長の教育理念に基づいた多様性と実践の学識を学び、徳を持つ優れた人材をより一層多く社会へ輩出する 日本大学に発展されますことを大いに期待するところであります。

本年はサブプライムローン問題に端を発したアメリカ大手証券会社の経営危機、リーマンブラザース社の経営破綻を契機とした深刻なストック不信による世界同時不況が懸念され、我が国では食品の偽装事件が次々に発覚して、倫理欠落の企業により食の安全性が侵害され、一方では、高齢者医療問題、年金問題、不況と暗い世相に包まれております。世情と生活環境はいつの時代も刻々と変化をしていきます。人が求める安寧な幸せは、人が築かなければなりません。自らの幸せのために人を犠牲にすることを厭わない欲求を排除するのは"信"と"義"を持つことと考えます。

獣医事審議会は、獣医師としての職業倫理を忘却した行政処分の対象者が近年増加していることを踏まえて、平成22年度より獣医師国家試験の倫理問題を50問に増加をして、学説試験とは切り離して、合格基準を70点以上とすることに決定いたしました。国家資格者として一部の信義を忘れた獣医師の存在が大きな変革を引き起こしたことになります。

獣医師として職に精励して社会に貢献することに邁進されている同窓生に組織される角笛会は、その親睦親交の拠り所として、情報伝達、教育現場との連携支援に向けた活動を今後も信義を持ち心がけてまいりたいと思います。 今後とも会員各位の御支援御鞭撻を心より御願い申し上げます。



## ご挨拶

獣医学科主任 佐藤常男(昭和50年卒)

中川秀樹会長始め角笛会会員の先生方には日頃より、獣医学科の教育、研究活動にご支援を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

本年、当学科は3月に142名の卒業生を送り出し、 4月には140名の新入生を迎えました。クラス担任

である鎌田寛教授 (獣医臨床病理学)、根本洋明准教授 (教養) および枝村一弥専任講師 (獣医外科学) の指導の下、4月29日に新入生歓迎会が開催されました。今回は湘南鵠沼海岸にて恒例の地引網を行ったあと、緑豊かな本学部農場にて準備を整えてのバーベキューを楽しむという2段構えで実施し、参加教員および学生ともども大変有意義な1日を過ごしました。また5月31日には生物資源科学部の運動会であるスポーツフェスタが行われました。あいにくの雨天となり、体育館での競技となりましたが、今年の獣医学科の1年生は大変結束がよく、応援の部では第1位になりました。この絆が卒業まで続くことを期待しております。卒業生についてみますと、今年の3月に行われた獣医師国家試験では131名が合格し、私立大学では第2位となり、学生および教職員の弛まざる努力によ

り高い合格率を維持することができました。教員についてみますと、4月より中山智宏准教授 (獣医放射線学)、 松本淳専任講師 (医動物学)、伊藤大介助手 (総合臨床獣医学)、および佐野忠士助手 (同) など 4 名の専任教員が 着任し、教員組織の充実を図りました。

なお獣医学科は昨年、創設100周年という大きな節目を迎えましたが、本年は獣医学科にとりまして大変大きな 慶事がございました。それは獣医衛生学の酒井健夫教授が9月1日付で日本大学総長にご就任されたことです。獣 医学科のご出身である酒井先生が日本大学全体のトップに立たれたことは当学科にとって誠に輝かしい栄誉なこと でございます。皆様にはご承知の通り、酒井先生は生物資源科学部の学務担当、学部次長、そして学部長と、ご要 職を歴任され、学部の発展に寄与されましたが、その間に動物病院の拡張、応用系研究室の配置された動物医科学 研究センターの新築、臨床系研究室および実習室の配置された9号館の新築、そして昨年は基礎系研究室および実 習室の配置された6号館の改修など、獣医学科の教育環境の整備充実に大変なご尽力を賜りました。今後は酒井健 夫総長の下、私ども獣医学科教員は一丸となって獣医学教育の益々の充実に向けて励んでいきたい所存でございま す。角笛会の皆様には一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共にご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶といた します。



## 平成20年度 角笛会総会開催



平成20年6月7日 (土)、日本大学生物資源科学部10号館第4講義室において平成20年度の角笛会総会が開催さ れました。本年度も日本大学獣医学会と合同開催で行われ、校友の親睦を中心に学術の発展が図られました。はじ めに事務局から提出された平成19年度事業報告、会計報告、監査報告が承認されました。また平成20年度事業計画 案および予算案も審議され、承認、成立しました。今年は角笛会役員改選にあたり、総会に先立ち新常任幹事が選 出され、互選の結果、新会長は引き続き中川秀樹氏、副会長に岩田頴三氏、佐藤常男教授、津曲茂久教授に決定、 総会で承認されました。また新幹事として新支部長就任に伴う7氏の幹事 (重田氏、矢ノ下氏、前田氏、山口氏、 星子氏、蔵田氏、新里氏)と平成20年度クラス幹事(片倉氏、江尻氏)が承認されました。審議事項として活動し ていない支部への対応について事務局より説明があり、規約の改正が承認されました。また準会員の学費支援を含 めた角笛会支援基金が設立されました。総会終了後、角笛会功労者6名(井上氏、大内氏、佐藤氏、松塚氏、吉野 氏、米倉氏) とANMEC支援基金受賞者3名 (滝山先生、丸山 [治] 先生、伊藤先生) が表彰されました。

本館ガレリア階スエヒロにて催された懇親会には同僚校友会の来賓の方々、角笛会校友、獣医学科教員を含め約 70名に参会いただきました。年に一度の交流に、大いに親睦を深め、盛会裏に終了しました。

## 総会資料

平成19年度一般会計収支決算報告書

収入の部				(単位:円)
科目	予算額	決算額	差 異	備考
<ol> <li>支部会費</li> </ol>	1,600,000	1,600,000	0	1600人×1,000円
Ⅱ. 準会員費	1,700,000	2, 151, 000	-451,000	校友会本部
Ⅲ. 学部校友会交付金	200,000	200,000	0	学部より
IV. 雑収入	1,654	98, 558	-96, 904	利息等、記念誌代(54冊)
V. 前年度繰り越し額	1, 858, 346	1, 858, 346	0	H18年度分
収入合計(A)	5, 360, 000	5, 907, 904	-547, 904	

支出の部				(単位:円)
科目	予算額	決算額	差 異	備考
<ol> <li>経常費</li> </ol>	2, 160, 000	1, 510, 668	649, 332	
1. 会合費	200,000	4, 973	195, 027	会議等
2. 交際費	300,000	182, 447	117, 553	支部総会祝い金等
3. 旅費交通費	700,000	646, 360		支部総会旅費等
4. 通信運搬費	200,000	109, 815	90, 185	通信料・郵送料
5. 事務局運営費	760,000	567, 073		給与、消耗品等
Ⅱ. 会報費	200,000	240, 975		会報23号(含発送代)
Ⅲ. 名簿管理費	300,000	80, 495		業務委託費等
IV. 新入生・卒業生記念品費	400,000	387, 292	12, 708	平成19年度新入生・卒業生
V. 褒賞費	200,000	224, 392		功労賞・角笛会長賞・特別賞
VI. 学会補助費	200,000	200,000	0	第45回日大猷医学会
VII. 補助費	100,000	100,000		第6回日本大学医療系同窓・校友連絡会
VⅢ. 組織拡充費	100,000	0	100,000	ホームページ管理等
IX. 特別会計 I	300,000	300,000	0	名簿会計へ
<ol> <li>X. 特別会計Ⅱ</li> </ol>	300,000	300,000		将来事業基金へ
XI. 予備費	1, 100, 000	0	1, 100, 000	
支出合計 (B)	5, 360, 000	3, 343, 822	2, 016, 178	三菱東京UFJ銀行

平成19年度次期繰越収支差額 (C) = (A) - (B)

2,564,082 円

#### 平成19年度特別会計 I 収支決算報告書【名簿会計】

平成19年4月1日から 平成20年3月31日 章

)	収入の部				(単位:円)
	科目	予算額	決算額	差 異	備考
	<ol> <li>名簿作成繰入金</li> </ol>	300,000	300,000	0	(平成19年度分)
	Ⅱ. 雑収入	2, 542	6,678	-4, 136	利息
	<ul><li>Ⅲ. 前年度繰越額</li></ul>	4, 362, 458	4, 362, 458	0	
	収入合計(A)	4, 665, 000	4, 669, 136	-4, 136	

支出の部				(単位:円)_
科目	予算額	決算額	差 異	備考
<ol> <li>名簿作成費</li> </ol>	4, 400, 000	2, 324, 158	2, 075, 842	印刷代、郵送代、データベース作成
Ⅱ. 雑支出	265, 000	0	265,000	
支出合計(B)	4, 665, 000	2, 324, 158	2, 340, 842	

平成19年度次期繰越収支差額 (C) = (A) - (B)

平成19年度特別会計Ⅱ 収支決算報告書【支援基金・将来事業資金】

収入の部				(単位:円)
科目	予算額	決算額	差異	備考
<ol> <li>打. 将来事業繰入金</li> </ol>	300, 000	300,000	0	(平成19年度分)
Ⅱ. 雑収入	6, 935	9, 797	-2, 862	利息
Ⅲ. 前年度繰越額	7, 193, 065	7, 193, 065	0	
IV. 記念式典参加費	2,000,000	2, 780, 000	-780,000	含お祝い
収入合計(A)	9, 500, 000	10, 282, 862	-782, 862	

支出の部				(単位:円)
科目	予算額	決算額	差 異	備考
I. 研究助成費(ANMEC支援)	500,000	450, 407	49, 593	ANMEC支援基金(含振込手数料)
Ⅲ. 特別事業費	3, 400, 000	2, 623, 180	776, 820	百周年記念式典、記念品、懇親会
Ⅲ. 将来事業基金	3, 800, 000	3, 780, 840	19, 160	記念誌作成・3000部
IV. 予備費	1,800,000	1, 235, 880	564, 120	アルバイト代、謝礼、雑費
支出合計 (B)	9, 500, 000	8, 090, 307	1, 409, 693	

平成19年度次期繰越収支差額(C)=(A)-(B)

2, 192, 555 円

平成19平及怨親云賞 収 収入の部	.又伏昇報宣音			(単位:円)
科目	予算額	決算額	差 異	備考
懇親会参加費	400, 000	310,000	90, 000	5,000円/54人・お祝い
支出の部	7 16 kg	No. ANY about	-V- III	(単位:円)

平成19年度

収支差額

3,000 円 収支差額は一般会計

#### 平成20年度一般会計 予算

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

収入の部				(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
<ol> <li>支部会員費</li> </ol>	1,600,000	1,600,000	0	1600名×@1,000
Ⅱ. 準会員費	2, 500, 000			校友会本部
Ⅲ. 学部校友会交付金	200,000	200,000	0	学部より
IV. 雑収入	5, 918	1,654	4, 264	預金利子等
V. 前年度繰り越し額	2, 564, 082	1, 858, 346	705, 736	
収入合計	6, 870, 000	5, 360, 000	1, 510, 000	

支出の部				(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
<ol> <li>経常費</li> </ol>	2, 160, 000	2, 160, 000	0	
1. 会合費	200,000	200,000	0	会議等
2. 交際費	300,000	300,000	0	支部総会等祝い金
3. 旅費交通費	700,000	700,000	0	支部総会等旅費
4. 通信運搬費	200,000	200,000	0	通信
5. 事務局運営費	760,000	760,000	0	給与、ソフト等
Ⅱ. 会報費	300,000	200, 000	100,000	会報24号
Ⅲ. 名簿管理費	300,000	300,000	0	業務委託等
IV. 新入生・卒業生記念品費	400,000	400,000	0	平成20年度新入生・卒業生
V. 褒賞費	300,000	200,000	100,000	功労賞・角笛会長賞・特別賞
VI. 学会補助費	200,000	200,000	0	第46回日大獣医学会
VII. 補助費	100,000	100,000	0	日本大学医療系同窓・校友連絡会
VII. 組織拡充費	100,000	100,000	0	ホームページ管理等
IX.特別会計 I	300,000	300,000	0	名簿作成繰入金
<ol> <li>X. 特別会計Ⅱ</li> </ol>	1, 300, 000	300,000	1,000,000	将来事業繰入金、ANMEC、角笛会
XI. 予備費	1, 410, 000	1, 100, 000	310, 000	
支出合計	6, 870, 000	5, 360, 000	1, 510, 000	

#### 平成20年度特別会計 I 予算【名簿会計】 平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

収入の部 (単位:円) 科目 子算額 前年度子算額 増 滅 備 考 I. 名簿作成様人金 300,000 300,000 0 0 一般会計より II. 雑収入 5,022 2,542 2,480 預金利子等 III. 雑収額 2,344,978 4,362,458 -2,017,480

文出の部				(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
<ol> <li>1. 名簿作成費</li> </ol>	2,650,000	4, 400, 000	-1, 750, 000	
Ⅱ. 雑支出	0	265, 000	-265, 000	
支出予算合計	2, 650, 000	4, 665, 000	-2, 015, 000	

#### 平成20年度特別会計Ⅱ 予算【支援基金・将来事業資金】

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

収入の部					(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増減	備	考
I. 将来事業積立金	500, 000	300,000	200,000	一般会計より	
<ol> <li>II. ANMEC研究助成金</li> </ol>	300,000	0	300,000		
Ⅲ. 角笛会支援基金	500,000	0	500,000		
Ⅱ. 雑収入	7, 445	6, 935	510	預金利子等	
Ⅲ. 繰越額	2, 192, 555	7, 193, 065	-5, 000, 510		
IV. 記念式典参加費	0	2,000,000	-2,000,000	200名分	
収入予算合計	3, 500, 000	9, 500, 000	-6, 000, 000		

支出の部				(単位:円)
科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I. ANMEC研究助成金	300, 000	500, 000	-200, 000	
Ⅱ. 角笛会支援基金	500, 000	0	500,000	
Ⅲ. 将来事業基金	1, 750, 000	3, 400, 000	-1,650,000	次回式典及び記念誌作成の為の積立
IV. 記念誌作成費	850, 000	3, 800, 000	-2, 950, 000	
V. 予備費	100,000	1, 800, 000	-1, 700, 000	
支出合計	3, 500, 000	9, 500, 000	-6, 000, 000	

#### 平成20年度懇親会費 予算

収入の部					(単位:円)	
科目	予算額	前年度予算額	増	滅	備考	
懇親会参加費	400, 000	400,000		0	0 5,000円/人	
-batta den					())/ (I)	
支出の部					(単位:円)	
支出の部 科目	予算額 400,000	前年度予算額 400,000		滅	(単位:円) 備 考	



## 動物病院だより



## 日本大学生物資源科学部付属動物病院における放射線治療

獣医放射線学研究室 高橋 朋子

#### ○治療装置

当施設の放射線治療として、2007年3月までは常電圧放射線治療装置 (管電圧320kVp) を用い、主に体表腫瘍の放射線治療を行ってきた。新しく2007年4月より高電圧放射線治療装置 (LINAC) が稼動し、特に深部に存在する腫瘍に対して、より安全で的確な治療が行えるようになった。

LINACは東芝社製PRIMUS Mid-Energyを使用している。 X線出力は、エネルギー 4 MV (4 メガボルト; 4000キロボルトと同義)、線量率250cGy / min、また電子線出力は、エネルギー 3 、4 、5 、6 、7 MeV、線量率 300cGy/minである。架台は360°回転し、多方向からの照射が可能である。絞りとして多分割原体絞り (multi leaf colimator、MLC) を備え、コンピュータによる自動制御で、正常組織に対する被ばくを減少させることができる。

#### ○適応症例と治療計画

まず、開業動物病院から紹介された腫瘍症例について、病理診断、臨床病期分類を行う。当施設の外科や総合診療科等で診察を行うこともあれば、既に腫瘍を切除済みで、病理診断が付いているときなどには、直接放射線腫瘍科に新患予約が入ることもある。放射線治療のみで治る腫瘍は少なく、外科手術や支持療法などを組み合わせて、最適なタイミングで放射線治療を行う必要がある。

頭頚部がん (鼻腔内腫瘍、口腔内腫瘍、脳腫瘍) で手術が困難な症例でも、放射線治療であればマージンを取った治療が可能である。固形腫瘍の場合、切除後に再発予防のための放射線治療を行うことが多いが、固着の程度や腫瘍の種類によっては、術前放射線治療が有効である可能性がある。すなわち、手術マージンが取れないイヌの皮膚肥満細胞腫や、ネコの体幹部に発生するが当施設で放射線治療を行うことを希望した場合、根治的治療として1回4グレイ (Gy) を週3回 (月曜、水曜、金曜) 照射し、合計12回、48Gyとする方法を提示している。緩和的治療としては、1回8Gy程度を週1回、3~5回照射する方法を提示している。

#### ○治療手順

照射計画作成のために、照射する際と同じ体位でCT撮影を行うが、頭部腫瘍 (鼻腔や頭蓋内腫瘍) の位置決めには頭部固定装置を用いる。イヌやネコの皮膚は可動性が高いため、皮膚にマーキング (剃毛など) を行っても位

置の再現性が低いが、固定装置を用いることによって再現性を高めることができる。固定装置として、歯科用レジンと体幹部位置決め用の吸引バッグを組み合わせたものを症例ごとに作製し、照射が終了するまで同じものを使用する。この固定装置の位置情報を、以下に述べる治療計画ソフトと組み合わせることで、皮膚のマーキングが不要となるだけでなく、被ばくを避けたい正常組織(眼球や正常脳など)を計画通りに避けることができる。

治療計画ソフトとして、CMS Japan社製XiOを使用している。CT撮影した画像をXiOへ転送し、腫瘍や正常組織の輪郭を決める。MRI画像とfusionさせることも可能である。輪郭に対してビームを設定し、線量計算を行い、最適なビーム方向、遮へい等を決定する。計画には数時間を要するため、通常CT撮影当日に照射を行うことはない。

照射当日は、麻酔前に12時間の絶食と2時間の絶飲を行う。問診で特別 異常がなければ、動物を預かり、麻酔を施す。麻酔は通常プロポフォール 単独で行うが、動物の状態 (脳腫瘍や心疾患など) に応じて、各種前投薬 を用いることもある。気管内挿管後はイソフルラン吸入麻酔で維持する。 位置決め~照射~吸入麻酔終了まで、通常5分から15分程度である (図)。 動物を預かってから返すまでに、1時間程度を要する。

計画通りの照射が終了したら、経過観察を行う。皮膚の急性放射線障害(放射線皮膚炎)がどの症例でも生じ、治療終了から1カ月程度続く。重篤



LINACで治療を行うために照射位置を設定

度に応じて、  $1\sim 2$  週間毎に皮膚のチェックを行う。放射線皮膚炎は放射線治療に特有の症状であり、治療には専門的知識が必要となる。一般的な消毒を行うと悪化することがあるため、処置については放射線科獣医師の指示を受けるよう、注意するべきである。

腫瘍再発の確認のため、脳腫瘍の場合はMRI撮影を、それ以外の腫瘍はCT撮影を定期的に行う。

#### ANMECセミナー開催報告

ANMECセミナーは、臨床で必要な基礎から新知見まで網羅した多くの情報の発信源です。ご興味をお持ちの先生方は、どうぞご参加ください。

平成19年度 ANMECセミナー開催 (第140回~第142回)

第140回 (H20.1.21開催)

教育講演;「播種性血管内凝固症候群」 丸山 治彦 (獣医臨床病理学)

第141回 (H20.2.18開催) 教育講演;「眼底疾患」

滝山 直昭 (獣医内科学)

第142回 (H20.3.17開催) 教育講演;「犬と猫の膵炎」

坂井 学 (獣医内科学)

平成20年度 ANMECセミナー開催 (第143回~第148回)

第143回 (H20.4.21開催) 教育講演;「イヌの鼻腔内腫瘍」

高橋 朋子 (獣医放射線学)

第144回 (H20.5.19開催)

教育講演;「小動物の呼吸器真菌症」

「オープニング:何故呼吸器真菌症が重要なのか」

加納 塁 (獣医臨床病理学)

「呼吸器の解剖」

安井 禎 (獣医解剖学)

「呼吸器の生理」

大谷 功 (獣医生理学) 「呼吸器真菌症の病理」 渋谷 久 (獣医病理学) 「呼吸器真菌症の画像診断」 山谷 吉樹 (総合臨床獣医学) 「呼吸器真菌症の診断と治療」 加納 塁 (獣医臨床病理学)

第145回 (H20.6.23開催)

教育講演;「肝臓機能と食事管理」

Dr. Elizabeth Dill-Macky (BVSc (Hons)
Dip Vet Clin Stud MACVSc Diplomate ACVIM)

第146回 (H20.7.28開催)

教育講演;「イヌの心エコー検査」 手島 健次 (獣医外科学)

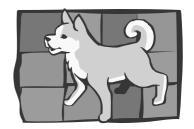
第147回 (H20.9.27開催)

教育講演;「各種サンプルからのホルモン濃度測定と 繁殖用ホルモン剤の使い方」

大滝 忠利 (獣医臨床繁殖学)

第148回 (H20.10.14開催予定)

教育講演;「最新の心不全の治療戦略(仮)」 手島 健次(獣医外科学)





## 獣医学科の近況



#### 【LINACが稼動】

日本大学生物資源科学部付属動物病院 (ANMEC) で、東芝社製の高電圧放射線治療装置 (LINAC) が稼動しました。従来行われた小動物の腫瘍に対してより安全で、的確な治療が行えるようになりました。

#### 【獣医師国家試験】

第59回獣医師国家試験には、日本大学獣医学科から146名が受験し、131名が合格しました。合格率89.7% (全国平均87.3%)、 私立5大学中2位でした。

#### 【表彰、受賞】

平成19年度の卒業生のうち優等賞が井上真菜美さん、学部長賞が中野千穂さん、大野真美子さん、日本獣医師会会長賞が石山智彦さん、角笛会賞が池田雄太さん、廣瀬 僚さんにそれぞれ授与されました。

#### 【博士(獣医学)の学位取得者】

課程博士:伊藤かな子氏、久楽賢治氏、世良田 研氏、瀧澤文雄氏、前田浩史氏。

#### 【退職】

徳力幹彦教授 (総合臨床獣医学)、長谷川篤彦教授 (獣医臨床病理学)、木村順平准教授 (獣医解剖学)、山本美紀副手 (学科事務室) がご退職されました。

#### 【人事・昇格】

鎌田 寛准教授 (獣医微生物学) が教授として獣医臨床病理学へ昇進・移動されました。亘 敏広准教授 (総合臨床獣医学) が教授に昇進されました。鯉江 洋専任講師 (獣医内科学)、北川勝人専任講師 (総合臨床獣医学) が准教授に昇進されました。枝村一弥助手 (獣医外科学) が専任講師に昇進されました。

#### 【新 任】

中山智宏准教授 (獣医放射線)、松本 淳専任講師 (獣医医動物学)、伊藤大介助手 (総合臨床獣医学)、佐野忠 士助手 (総合臨床獣医学)、中野めぐみ実習助手 (学科事務) が着任されました。



#### ■新任の先生の自己紹介 -



(獣医放射線学) 中山智宏准教授

本年4月1日より獣医放射線学研究室に准教授として赴任いたしました。新しい職場環境にまだまだ不慣れですが、その分新鮮な気分で毎日を送っています。そこで簡単に自己紹介をいたします。私は麻布大学獣医学部獣医学科を卒業後、そのまま大学院へ進学し、1994年3月に卒業いたしました。所属講座はともに外科学第1講座で高橋 賈先生、若尾義人先生からご指導していただき、学位論文には心エコー法を用いて、犬の僧帽弁閉鎖不全における僧帽弁形態の変化について研究しました。同年9月から米国オハイオ州立大学獣医学部のRobert Hamlin先生の研究室に留学いたしました。当初はとりあえず1年いて、できたら2年か3年勉強できたらと考えていましたが、結局ずるずると8年半お世話になりました。Hamlin先生は、心臓

病の治療や診断に関する基礎的研究を長年なさっており、私はほとんど毎日犬を使った実験をしていました。

縁があって2003年4月に山梨県富士河口湖町に新設された健康科学大学理学療法学科に帰国赴任しました。講義は生理学と病理学総論を担当しました。それまでは全く知識がなかったのですが、理学療法は神経、筋肉、腱、骨などの運動器に関して非常に詳しく勉強する専門性の高い学問です。当初は仕事の合間に理学療法でも勉強しようかなぁと考えていましたが、片手間で理解することは到底できないことにまもなく気がつきました。この大学に勤めて良かったことのひとつは、理学療法士の先生を通じて近くの養護学校に通う重度重複障害児の皆様と知り合えたことです。そしてそのお母さん方が重い障害を負ったお子さん達を育てられる姿を見て、さらには多くの苦労話しをしてくださったことに、涙が出るとともに親としての立派さに感銘を受けました。

2005年8月から宮崎大学の獣医放射線学講座に助教授として赴任いたしました。11年ぶりに臨床に戻ってきたことと、新たに放射線学の講義をしなくてはいけないことにとても苦労いたしましたが、幸いにも多くの先生から助けていただきました。

以上が私の略歴ですが、これまでの経歴は迷走状態といってもいいようなもので、焦点をしぼった仕事を続けられてきていませんが、その反面私なりに異色な経験も多々してきましたので、そのことを活用して、学生指導等にあたれればと考えております。どうかよろしくお願いいいたします。



平成20年4月、日本大学生物資源科学部・獣医学科に教員として着任いたしました。所属は、 医動物学研究室です。本会報の紙面を拝借して、会員の諸先生にご挨拶申し上げます。

福島県の恵まれた自然環境の中で生まれ育った私は、幼少の頃から生き物が好きで、なかば 当然のように獣医師を目指して獣医系大学に進学しました。大学入学時は、のんびりした農村 で大動物の臨床獣医師として働く将来の自分の姿をイメージしていました。その後、卒論研究 では寄生虫学教室に所属してエキノコックスという人獣共通寄生虫を扱うことになり、寄生虫

松本 淳専任講師 学研究の面白さと大切さを学ぶ機会に恵まれました。これが転機となり、卒後の進路が入学当 初の希望とは違ったものになりましたが、学生時代に「これは面白い」と思える対象に出会い、それと真剣に向き 合った経験が、今の自分にとって大切な拠り所となっているように思います。大学卒業後は、獨協医科大学、次に 北海道大学において、寄生虫(病)学に関する仕事をして参りました。既に10年余りもいろいろな寄生虫とにらめっ こをしてきたことになりますが、彼等に対する興味は尽きることがありません。学生時代の直感的な選択が自分に 合っていたのだと思いますが、つまずくこともしばしばで、個性豊かであたたかい恩師や先輩、友人に随分と助け ていただきました。

日本大学生物資源科学部・獣医学科において私が果たすべき主要な任務は、「獣医師の卵」に対する専門教育と なります。獣医師が活躍する職域は多岐にわたりますが、動物や人の生命に対して責任を負うという点では共通し ております。今後、獣医師が果たすべき社会的役割も益々多様化していき、それらへの先回りの対応が求められる ようになることが予想されます。当然、獣医学教育を担う教員の責任も重大で、私自身もっともっと成長していか なければなりません。各方面でご活躍なさっている諸先生からご指導を賜りながら、常に良質な教育を学生に提供 できるように努めたいと思います。

藤沢市周辺は、首都圏への日帰り圏内にありながら、温泉地、古都鎌倉、湘南の海など、全国的に有名な観光ス ポットも多く、楽しみにしながら引っ越して参りました。動物園や水族館が多いのも、私にとっては大きな魅力で す。この土地に住んで、やりがいのある仕事に打ち込めることを心から嬉しく思います。本会報をご覧の先生方に は、今後いろいろな場面でお世話をいただくことになるかと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



(総合臨床獣医学)

皆様、はじめまして!平成20年4月より日本大学生物資源科学部獣医学科、総合臨床獣医学 研究室の助手に着任し、角笛会に入会致しました伊藤大介(いとうだいすけ)といいます。

平成15年に日本大学生物資源科学部獣医学科を卒業後、東京大学大学院の博士課程に進学し、 2年間のイギリス (ケンブリッジ大学獣医学部神経科) への留学を経てこの春より念願の母校 である日本大学に教員として戻ってくることができました。学生時代にご指導をいただいた先 生方も覚えていてくださり、楽しい職場で働けることはとても光栄に感じています。しかし臨 床経験がほとんどないため、診療に関しては"ド"がつくくらいの素人で悪戦苦闘の毎日が続

学を離れてわずか5年ですが、動物病院 (ANMEC) の施設・設備の進化には驚かされ、学生もよく勉強をしてい て教えられることが多々あり充実した日々を送っています。 大学3年生頃より神経疾患に興味を持ちはじめ、学部生時代には水頭症に関する卒業論文をまとめ、大学院生時

いていますが、諸先生方や研修医の先生方にいろいろ教えていただきながら少しずつ頑張っています。また日本大

代は嗅神経鞘細胞の自家移植による脊髄再生療法に関する研究ならびに臨床治験を犬の脊髄損傷例で実際に行って いました。まだまだ前途多難ですが、日本大学でも今までの経験や研究を活かし、研究を発展させ、いずれは臨床 に還元できればと考えています。

様々な場所での出会いを大事にし、一般開業、大学病院、そして海外の獣医師ともコミュニケーションをとり、 いろいろな連携を築き、情報交換が行えればと考えています。また卒業して間もないという利点 (?) を活かし、 学生の目線から教育を行うことができればと考えています。

最後に臨床も研究も、また教育者としても未熟者ですが、秒刻み、分刻みあるいは日々、少しずつでも成長でき るように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



(総合臨床獣医学) 佐野 忠士助手

皆様、はじめまして。平成20年度4月より神奈川県獣医師会の会員に登録させていただきま した佐野忠士 (さのただし) と申します。1974年8月1日生まれ、寅年、獅子座の33歳です。 1999年3月に日本獣医畜産大学 (現;日本獣医生命科学大学) を卒業後、東京大学大学院で博 士課程を修了し、北里大学で5年間の教員生活を経て、今年4月より日本大学生物資源科学部 獣医学科総合臨床獣医学研究室の助手として勤務することになりました。湘南の穏やかな気候、 広大なキャンパス、素晴らしい施設という非常に恵まれた環境で仕事ができることに心から感 謝しております。大学院では東京大学の佐々木伸雄教授、西村亮平教授にご指導いただき、今 では小動物臨床で非常に有名となった麻酔薬「プロポフォール」で学位をとらせていただきました。そんな流れからか麻酔がとても大好きで、リスクの高い動物に対しいかに安全に麻酔がかけられるか?侵襲の大きい手術でいかに痛みを取り除いてあげることができるか?高齢の動物の痛みを緩和的に取り除き快適に生活させてあげるにはどうしたらいいか?などについて非常に興味を持っております。また北里大学では放射線学研究室所属後、外科学研究室に所属し、新たに画像診断についても勉強させていただきました。麻酔や画像に携わり、その中で感じる深さについてゆっくり考えてみると、自分の性格的にはこのようなどちらかというと「裏方的な仕事」が向いているのかな?と感じております。麻酔と画像診断という何となく裏方的な仕事ではありますが、獣医という仕事領域においては非常に重要なこれらの興味深さ、難しさ、重要さについて学生に対してはもちろんのこと、臨床の先生方、一般の飼い主様にも何か一つでも多くのことを伝えていければいいなと思っています。日本大学は自分にとって4校目の大学となりますが、これまでの経験、これまで築き上げた人間関係をさらに広げると共に、今まで好きで得意であった麻酔と画像診断にさらに磨きをかけ、さらには所属研究室の亘教授の下、腫瘍の診断・治療についても一生懸命勉強していきたいと考えております。まだまだ若輩者で、至らぬ点も多くあると思いますが、会員皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



平成20年4月より、実習助手として獣医学科でお世話になっております、中野めぐみと申します。

3月までは、生物資源科学部応用生物科学科に所属し、4年間の大学生活を過ごしてまいりました。私は、幼いころから特に環境汚染の浄化法について関心があり、中でも、微生物という極小の生命力によって環境浄化を目指す研究に惹かれ、分子微生物学研究室に入室し、毎日実験に打ち込んでまいりました。

(学科事務)

中野めぐみ実習助手 卒業研究では「高度集積微生物培養系のシスジクロロエチレン分解に及ぼす有機酸、ビタミンおよび炭酸の効果」をテーマに、ガスクロマトグラフと向かい合いながら、微生物の分解能力に一喜一憂の日々を過ごしておりました。その中で改めて、研究の地道さや、微生物の繊細さを実感いたしました。

現在は、新しい環境の中で何とか仕事をこなす毎日でありますが、先輩方や先生方に優しく支えて頂き、大変ありがたく感じております。

まだまだ至らない点ばかりではございますが、今後も皆様のお役にたてますよう努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

#### ■平成20年度獣医学科入試状況

本年度から入試にセンター試験 (C方式) が取り入れられました。

選抜方法	募集人員	受験者数	合格者数	競争率
一般推薦 (公募制)	学部全体で70名	79(47)	24(18)	3.3
一般推薦(公募制・関連産業後継者)	学部全体で22名	28(6)	11(4)	2.5
校友子女推薦 (公募制)	学部全体で23名	7 (4)	3 (2)	2.3
本校試験 (第1期)	35名	1,453(594)	95(40)	15.3
本校試験 (第2期)	15名	780(344)	33(17)	23.6
センター試験利用	10名	827(366)	40(15)	20.7
·	·	·	,	カルナフ

)内は女子

#### ■学年担任 (平成20年度)

1年次:鎌田 寛教授 (獣医臨床病理学)、枝村一弥専任講師 (獣医外科学)、根本洋明准教授 (教養)

2年次:中西照幸教授 (魚病学)、浅野和之准教授 (獣医外科学)

3年次:丸山総一教授(獣医公衆衛生学)

佐藤雪太専任講師 (獣医実験動物学)

4年次:泉對 博教授 (獣医伝染病学)

伊藤琢也専任講師 (獣医衛生学)

5年次:金山喜一教授(獣医生理学)

渋谷 久准教授 (獣医病理学)

6年次:津曲茂久教授 (獣医臨床繁殖学)

大滝忠利専任講師 (獣医臨床繁殖学)

#### 求人のお願い

女子学生の増加に伴い、小動物臨床の勤務獣医を希望する者が増えています。会員からの求人申し込みは学生就職指導課ならびに6年生担任 (津曲茂久教授、大滝忠利専任講師)までご連絡下さい。



## トピックス



## 第12代日本大学総長に酒井健夫教授が就任



小嶋勝衛前総長の任期満了 (8月31日) に伴う総長選挙の投票が6月19日に行われ、即日開 票の結果、酒井健夫教授(生物資源科学部長)が1442票(投票数2629票)を獲得して当選いた しました。酒井教授は9月1日付で第12代総長に就任され、日本大学の酒井新体制がスタート しました。9月5日の学部長会議、理事会では副総長に島方洸一文理学部長、野田慶人芸術学 部長、片山容一医学部長の3氏が、また10日の理事会では新理事長に田中英壽氏、常務理事に 酒井健夫日本大学総長 櫻井 勇氏、中庭 敏氏、牧野富夫氏が承認されました。

### 第7回日本大学医療系同窓・校友学術講演会に参加して

事務局長 渋谷 久 (昭和62年卒)

平成20年9月27日 (土) 日本大学会館大講堂で第7回日本大学医療系同窓・校友学術講演会が医学部の当番幹事 のもと、開催されました。医療系における最近の話題(下記プログラム)に関して医学部、歯学部、松戸歯学部、 薬学部、生物資源科学部(獣医学科)から各領域でご活躍の先生方にご講演をしていただき、学部を超えて最新の 情報を交換する場になりました。本年度の学術講演会の参加者は角笛会から28名、全体では一般入場者 (学生など) 30人をいれて約150名でした。懇親会では他学部の校友と談笑する輪が彼方此方で見られ、日本大学の絆を実感し た一日でした。

#### 開会の辞

櫻井 勇 (当番幹事 医学部同窓会・会長の挨拶) 来賓挨拶

酒井健夫 (日本大学総長)

第1講演 日本大学医学部同窓会

演者:斎藤明義 (日本大学医学部・教授)

- スポーツ整形外科とは? -

第2講演 日本大学生物資源科学部獣医学科校友会 (角笛会) 演者:森田幸雄(群馬県衛生環境研究所感染制御センター 副主任研究員)

- 食の安心・安全と感染症 -

第3講演 日本大学歯学部同窓会

演者:小木曾文内 (日本大学歯学部・教授)

- 根管治療における水酸化カルシウムの多目的応用 とくに根管消毒剤としての有用性について -

第4講演 日本大学薬学部校友会

演者:吉田善一(日本大学医学部板橋病院薬剤部技術長)

- 抗菌薬の適正使用を目指して -

第5講演 日本大学松戸歯学部校友会

演者:平澤正知(日本大学松戸歯学部・教授)

- 命にかかわる口腔内細菌 -

閉会の辞

糟谷修三 (次期幹事学部・歯学部同窓会・会長)

懇親会

## 角笛会関連記事(支部だより)



#### ■京都支部だより-

平成20年度 京都角笛会年次総会開催

京都角笛会 (角笛会 京都支部) では平成20年7月12日に年次総会を開催いたしましたので、そのあらましを報 告いたします。

当支部は、京都府内に在住及び勤務する同窓生約40名全員を会員とする小さな支部ではありますが、その歴史は 古く、私の知る限りでも40年以上の昔より引き継がれております。会員が参集するのは年1回の総会で、近年は毎 年"暑い京都"の7月に開催し、角笛会事務局にお願いして、大学より教授にご臨席頂いております。

今年は、京都駅近くの京都センチュリーホテルを会場に14名が出席し、総長ご就任を控えてますますご多忙な酒 井健夫学部長のご臨席を得て午後5時に総会を開催、まず酒井学部長よりご挨拶をいただき、つづいて大学全体並 びに獣医学科の近況をご講演頂き、会員一同は大学と獣医学科の目覚しい発展ぶりに驚き、喜びました。その後、 通例の年次総会で全ての議事は無事終了し、6時より同じ会場にて、前京都府獣医師会会長で本会の相談役の脇田 英一先生にご挨拶を頂き懇親会に入りました。出席者全員の近況報告を兼ねた自己紹介で打ち解けあい、子弟が現 在日大の獣医学科在籍中あるいは進学を予定している会員は酒井学部長と熱のこもった話が進んだりで、和やかな うちにも有意義な会は予定の2時間があっという間に過ぎ、お互いの健康と来年の再会を誓ってお開きとしました。

例年はこの後、祇園界隈へ二次会に繰り出すところですが、今年は7月17日の祇園祭が近づいており、すでに鉾 町には山鉾が並び始めていたため、夜になっても大変な暑さの中でしたが、酒井学部長をご案内しました。

文責:京都支部 平松 計久

#### ■宮崎県支部だより-

平成20年度 角笛会宮崎県支部総会及び懇親会

平成20年9月24日宮崎市ホテルメリージュにて角笛会宮崎 県支部総会および懇親会が開催された。第146回日本獣医学 会が宮崎県で開催された事から本部合同の開催となり、日本 大学教員20名が参加し、盛大にとり行われた。このことは、 平成2年の獣医学会開催以来である。



角笛会宮崎支部懇親会:参加した教員との集合写真

## 角笛会関連記事(校友だより)

## 衛生の言葉の誕生と歴史3(全3回)

青木 蓉冶 (昭和36年卒)

#### 【元気の二文字の誕生歴史】

1. お元気ですか

挨拶で、「いつも元気ですね。」「おげんきですか?」 酒の席で、「 × さんは、そのご元気かな?」 別れの、「いつまでも、おげんきで、おしあわせ…に」 内緒話で、「このごろ、むすこのげんきが…」

A型性格人間のためか、老いのためか、ちかごろ後輩の挨拶で「元気」の二文字と、浮世の動き、特に退職金の目減り、年金問題、憲法9条改正、教育基本法改定、山の神の冷たさ、など、など、やたらに、キニカカル、気に懸かる。

講習会の枕詞に本稿でも、お使いください、謝礼無用で提供します。

#### 2. 使われだした平安時代は「減気」

ひごろ、よく使われている、挨拶ことば「元気」は、相手の今日の健康の調子や具合について尋ねたり、いたわったりする優しさの心情、またコミュニケーションの手段で、平成に生きる時代人は、何のこだわりも無く無意識に、フィーリングで、語源に関係なく、元気の二文字を用いているのではと、分析を梅雨空の頭脳で思考してみました。

元気という言葉の事始はいつの頃から、用いられるように なったのか。

元気のルーツは、「減気」でありました。そのことが、平安後期の説話集「今昔物語」に「日来(ひごろ)ヲ経(へ)テ比ノ病(やまい)少(すこ)し減気アリ」に記述されています。

この意味を迷訳しますと、想い人から袖にされ、失恋の痛手から、草津の湯でもダメ、ますます食事が喉を通らない状態のことと解釈できます。いわば「減気の気は、病む気」の意味で使われていました。

いまふうにいうと、「夕べ飲み過ぎた、胃の調子が…」、「彼女との関係が…」、気は病から、病は気から、ストレスを減らすことではないでしょうか。

「今昔物語」は、12世紀の初めに、天竺 (インド)、震旦 (中国)、日本の文献の翻案を含む説話1000余り31巻を三部に分け収めた古説話集で、漢文訓読調に和文脈を交えた文体で書されています。説話が「今八昔」ではじまることから、通称「今昔物語」といわれています。

#### 3. 江戸時代は「験気」

井原西鶴「日本永代蔵」浮世草子6巻。元禄元年発刊で、 富を獲得する商人や破産する商人など、特に、各地にわたり 事実と虚構をおりまぜて金銭をめぐる人びとの心模様、町人 経済社会の裏面などをいきいき描写する作家です。西鶴の本 名は、平山藤五 ( $1642 \sim 1693$ ) で近世文学の代表作「好色ー代男」「好色一代女」「好色五人女」「世間胸算用」 などがあります。

この「日本永代蔵」の書中に「四百四病は、世に名医ありて、験気をえたる事かならずなり」とあります。この験気の気は、病が快方に向かい健康になる、また、治療や祈祷の効き目が現われ始める状態を称しています。今昔物語に「師の病頗る減気有て、祭の験有に似たり」や、新可笑記に「生薬をあたへつれどもさらに、験気のなき事をかなしく」これらの言葉があります。

井原西鶴の描く、男と女の生き様は、いまの時代は平成なれど、江戸の時代にさも似たりです。たとえば、男のろんげ茶髪に鼻環ピアスと江戸歌舞伎の前髪若衆。臍だしGパンネイチャン。なんでもありの風俗業にみることができます。

#### 4. 元気は昭和から

明治をへて、昭和になると「お元気ですか」、隣近所や友 人と、挨拶を交わすようになりました。

小学館の字引で「元気」を索引すると、 天地間に広がり、 万物が生まれ育つ根本となる精気。 活動のみなもとになる 気力、心身の活動力。 体の調子がよくて健康なこと、気力、 勢力が盛んなこと。 病気が治ること、健康が回復すること。 と、あります。

文献では、江戸後期の戯作家で式亭三馬。本名は菊池久徳 (1776~1822) 本屋に就職した後、薬屋を業とし、作家としては、庶民の日常生活を描写をする中で笑いと世相風刺を交えた「浮世風呂」「浮世床」の作品があります。この「浮世風呂」に「此(この)おばさんは馬鹿なことばかりいふは、ホンニ ホンニ、いつも若い元気だ」と、江戸町人の社交場の銭湯(公衆浴場)を通して書いています。

江戸の「浮世風呂」とは、どのような風呂かといえば、都公衆浴場条例第三条に定める個室付浴場で、日本語で表現すれば「石けん島」のことです。この個室付浴場の湯女はイ・ロの規制を受けます。昭和39年に条例起案者は、遊び心のある行政マンと思われます。「昔は、イロハを習ったけれど、いまでは、八の字を忘れイロばかり」湯女の服装や作業内容の風紀規定をイ・ロの項目で定めています。

享楽を意味する浮世個室付浴場の誕生は、昭和26年4月(1951)東京都中央区銀座6丁目昭和通りに近い場所に、鉄筋コンクリート造で1階は公衆浴場、2階が個室付浴場、設備は、緑色タイル張り200リットルコンクリート造浴槽と、ギロチン型単人座椅子付木製蒸気浴箱、湯女2人付健全身体洗浴専門の浴場でした。(いまこの場所には雑居ビルが建っています。)この蒸気浴方式は、中国は上海に類似浴場があるそうです。わが国が、中国侵略のおりに従軍したオーナーのおかげで、平成の御世でも、浮世個室付浴場が所在する保健所環境衛生監視員は、健全なる風紀保持のため夜間監視の

精神的ストレスを受けています。

#### 5. 元気を重要にした男

元気の言葉を多く用いたのは、貝原益軒先生です。

この先生、他人には、年齢と何の何する日数を保健指導する反面、私は別よと、腎虚になるくらい励んだそうです。生活習慣病の体型者がダイエット指導をするようなものです。

貝原先生は、江戸前期の儒者、教育者で福岡藩の家臣で、 (1630~1714) 名を篤信といい、庶民の日用の学問を重んじ 啓蒙活動をしました。

その著書「益軒十訓」とは、教訓書10種を集成した50巻に 及び、家訓、君子訓、大和俗訓、楽訓、和俗童子訓、五常訓、 家道訓、養生訓、文武訓、初学訓を収めたものです。

養生訓は、江戸中期の教訓書で、正徳3年 (1713) 江戸幕府7代将軍の徳川家継。新井白石による幕政改革で文治政治、財政の再建(正徳金銀発行)の時代に刊行されました。著書内容は、精神や肉体の養生 (保健衛生) に心得ておくべきことを解り易く説いています。

「養生の術は先ず心気を養うべし。心を和(やわらか)し、気を平らかにし、いかりと慾とをおさえ、うれい、思い、をすくなくし、心をくるしめず、気をそこなわず。是心気うを養う要道なり。又、臥す事をこのむべからず。久しく睡り臥せば、気滞(きとどこお)りてめぐらず。飲食いまだ消化せざるに、早く臥しねぶれば、食気ふさがりて甚だしく元気そこなふ。いましむべし。食後に歩行して身を動かし、時々導引して腰腹をなですり、手足をうごかし、労働して血気をめぐらし、飲食を消化せしむべし。一所に久しく安座すべからず。身うごかさざれば、元気めぐらず、食気とどこうほりて、病おこる、是皆、養生の要なり。」

この文書を職場の養生訓に置き換えると、デスクワークの、ひねもすのたりのたりは、気とどこおりては甚だしく養生よろしからず、もっともよろしは仕事で身うごかすこと、さらには先輩に気めぐらすこと、なおなお、養生の肝要なり。養生訓の抜書きが、いかに健康管理にベストであるか、衛生行政従事者へのお勧めの書です。もう一度熟読吟味しましょう。

話題のエコノミー症候群の予防と対応方法にも使えそうですね。

事のついでに、新井白石氏は、江戸中期の儒学者、政治家で、(1657~1725) 名は、君美 (きみよし) は、6代徳川家

宣、7代家継に仕え、幕政を補佐する中で、武家諸法度の改 正や貨幣改鋳等の行政改革を実行しました。

例えば、長崎貿易による輸入超過をおさえた貿易制度改正 等23目を行いました。今の世に求められるリーダーは、有言 実行者です。あの世から呼び戻し平成を糾してもらいたい人 物です。

貝原先生は、元気を「気」の主旨と同じに用いて、いわゆる「内面からなる元気」であり、外見上の元気をいうものではないと、説いています。

元気のルーツは、減気と験気か~。とお判りいただけたで しょうか。

病む人も健康を志す人も、気の向きで「気」がかわります。 180余年前の養生教訓書の精神「気」が、それぞれの遺伝子 に刷り込まれ生きつづけていることを面白く感じることがで きませんか。

#### 6. おまけ

「気」とは、なんぞや。自然現象面や心の動きなどに用いられ、特に、肉体の丹田に巣う「やる気」という名の蟲だそうです。この蟲が肉体をめぐると血気が高まるそうです。

なお、丹田とは、漢方医学で臍からスリーフィンガー下あたりをいいます。この位置が勇気と活力の巣になるそうです。 巣の名称は「丹田」とよびます。丹田の下は、ふふふ…の ふ。恥ずかしくて、あんび、ぼぼ、まんじゅう、など、など、 口に出せません。興味ある方は、この言葉の方言を調べてく ださい。

「気」という言葉を身の回りで聞く例をあげると、酒飲みは「気の抜けたビール」、花を愛でる娘は「花咲く花の光にもゆる春の気は」、先輩の小言を傍らで「気のつまりそうな雰囲気」、失恋で「気が狂う」、次は昇格だ「死ぬ気になって」、他人の不幸は「気が晴れる」、苦情処理は「気が重い」、あいつとは「気が置けない中」、ハイ、ハイは「気のない返事」。これ以上は、「気を調べる気が無くなった」。野次馬のあなた、後のつづきは、おねがいします。

最後まで、お読みいただきありがとうございます。

あなたが、目標に向けて、「元気」健康に活躍することを 期待しています。



## 学会関連記事

第46回日本大学獣医学会が下記の通り開催されました。本年も角笛会総会との合同開催となりました。

担当学会長:丸山 総一学 会 長:津曲 茂久

日 時:平成20年6月7日(土) 場 所:日本大学生物資源科学部

第47回日本大学獣医学会開催案内

日 時:平成21年6月13日(土) 場 所:日本大学生物資源科学部

問 合 せ:事務局

〒252 - 8510

神奈川県藤沢市亀井野1866

日本大学生物資源科学部

総合臨床獣医学研究室(山谷 吉樹)

TEL.0466 - 84 - 3900 (病院受付) E-mail. yamaya@brs.nihon-u.ac.jp

## 編集後記

本号から角笛会報の編集担当となりました獣医臨床病 理学研究室の加納 塁です。何分不慣れではございます が、頑張ってまいりますので、諸先輩方のご叱正やご意 見を頂ければ幸いです。

(平成20年10月 加納 塁 平成6年卒)